

## もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	土木部 河川課	氏名	川上 賢作
派遣先 団体名	松江市生馬公民館		
<p>① 研修の日時</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月31日(火) 8時30分～17時15分</li> <li>・11月 2日(木) 8時30分～17時15分</li> <li>・11月 4日(土)～5日(日) 8時30分～17時15分</li> <li>・11月 9日(木) 8時30分～17時15分</li> </ul> <p>計 5日間</p> <p>② 研修の内容(できるだけ詳しく記載してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月31日:自治会住民の集い 集会所にて、松江市社会福祉協議会の保健師による健康相談や血圧測定が行われ、地域住民に寄り添った心身の健康相談を行った。また、日用品や弁当の配達を行う企業の方を招き、日常生活をサポートする制度を紹介した。 生馬公民館長より、生馬地域の特性や、公民館の仕組み等を教わった。</li> <li>・11月2日:名尾が丘まつりの準備 11月4日～5日に本番を迎える生馬地域の一大イベント「名尾が丘まつり」の準備をした。公民館内の会場セッティング準備や、まつり当日に振る舞う蕎麦打ちの見学を行った。</li> <li>・11月4日～5日:名尾が丘まつりの手伝い・運営 会場の各場所にて行われた文化作品展示やイベント、出店等のセッティングや運営の手伝いを行った。</li> <li>・11月9日:いくまカフェへの参加 定期的開催される「いくまカフェ」の準備や、昨年度の体験(東日本大震災派遣業務)の説明を行った。</li> </ul> <p>③ 研修の感想</p> <p>(研修の全般的な感想、各団体での活動の意義や協働に対する感想(研修前後における意識の変化)等について記入してください。)</p> <p>今回の生馬公民館研修において、祭りのみではなく、公民館の通常業務の体験や日常的な地域への関わり等、幅広い業務を経験することができ、とても充実した研修となりました。</p> <p>公民館では各館共通の基本業務に加え、各地域の特色に即した住民対応があり、多岐に亘るイベントや各団体・協議会があり、県及び市行政と地域住民を繋ぐ重要な組織であると再認識できました。</p> <p>生馬公民館の活動において、地域の若手で構成される「若馬会」の組織があり、年に数回イベントを開催しており、その活動は自主性・積極性があり、生馬地域の賑わいに大きく関わっていると感じました。今回の「名尾が丘まつり」においても独自にアスレチックを組み立て、こ</p>			

ども達で大変賑わっており、とても魅力的な活動であると感じました。

今回の計5日間の公民館研修を終えて、地域の活性化及び地域住民の安全で安心な暮らしを守るうえで公民館の重要性を痛感しました。

公民館は、社会教育法に基づき住民の実際生活に即して行われる教育文化活動を支援するために設置されており、各活動の基本的理念となっています。しかし、実際に現場(公民館)で業務を体験すると、公民館の活動は前述の支援以上に多岐に亘る活動や取組を行っており、地域に密着し、より地域住民のニーズに柔軟に対応していることが分かりました。教育文化活動の支援のみではなく、地域の「憩いの場」として親しまれ、「人が集まる賑わいの場」として存在する重要な組織であると感じました。

公民館は、地域活動の支援に加え、地域の活性化に一役担う組織であるが、大切なのは地域住民に寄り添う気持ちと、地域住民の積極的な活動が地域おこしの源であると感じました。

#### ④ その他特記事項

(※今後の研修実施に当たっての改善点、留意しておくべきことなどがあれば記入してください。)

松尾館長をはじめ、生馬公民館職員の方々及び地区の方々には大変お世話になりました。名尾が丘まつりの準備等で大変お忙しい中、研修生として温かく受け入れていただき、大変貴重で充実した研修となりました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

(注1)研修日時・内容等がわかる資料があれば、添付してください。

(注2)報告書は、平成30年1月31日までに人事課あてにメールで提出してください。